

偏光顕微鏡によるアスベスト分析



建材中のアスベストの分析方法に関する**JIS規格が新たに制定されました** (平成26年3月28日)。
 新たなJIS規格「**JIS A 1481-1**」, 「**JIS A 1481-2**」, 「**JIS A 1481-3**」のうち、
 「**JIS A 1481-1**」の方法は、『**偏光顕微鏡**』を用いた、従来法とは異なる新たな判定方法です。
 東海技術センターでは一早く偏光顕微鏡を導入し、新JIS規格に対応した分析体制を整えております。
※JIS A 1481-2, 1481-3は、旧JISの定性分析法、定量分析法を踏襲した内容となっています。

＜新JIS法＞

- ★**JIS A 1481-1 「第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法」**
- JIS A 1481-2 「第2部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判断するための定性分析法」
- JIS A 1481-3 「第3部：アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」

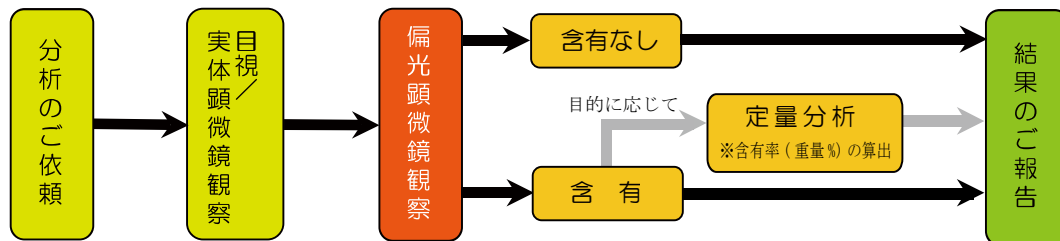
●→ 正確かつ迅速

偏光顕微鏡法は、鉱物が偏光に対し特有の光学的性質を示すことを利用し、その特徴からアスベストの含有の有無を調べる方法です。アスベストは繊維状粒子として存在しますが、繊維状粒子の全てがアスベストとは限りません。偏光顕微鏡法では、これらのアスベストと非アスベストを区別することが可能であり、正確かつ迅速に分析することが可能です。



●→ 納期・ご報告までの流れ

分析の流れは以下の通りです。
 納期は通常、分析ご依頼後 **3営業日～7営業日** ですが、お急ぎの場合はご相談ください。
※試料の種類、試料数等により納期は異なりますので、事前にご確認ください。



出張採取、製品中のアスベスト分析、空気中のアスベスト測定も承っております。



◎TTC 一般財団法人 東海技術センター

〒465-0021 名古屋市名東区猪子石二丁目710番地

TEL: 052-771-5161

FAX: 052-771-5164

E-mail: gyoukan@zttc.or.jp

(営業担当: 岩下、技術担当: 石川)